

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	井堰の改修について(庄田・尾根木井堰)	庄田井堰(江ノ原地区)・尾根木井堰(古町地区)の改修につきましては、現地の確認をさせていただきました。地元水利組合の方との現地確認を行い、改修内容を確認したいと思いますので、大原総合支所又は農村整備課へご相談ください。	農林政策部
大原	河川の護岸等改修について(過去の要望について)	県が管理する河川の護岸修繕及び浚渫等については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。経過観察の案件については現地を再確認し、危険度が増大している案件については県に再要望して行こうと思います。	都市整備部
大原	国道373号歩道設置事業について	県からは、今年度から各地権者との用地交渉を進めているところであり、施工できる条件が整った箇所から部分的に工事の発注準備を行っている聞いています。市としても早期の歩道整備完了に向け県に協力して行きたいと思っています。	都市整備部
大原	ショッピングセンターアイ撤退後の代替事業者の誘致に関する件の現状や、今後増加が予想される買い物弱者に対する現在の支援策の改善や新たな支援策等があれば教えていただきたい。	ショッピングセンターアイが閉店し、これまで、フランチャイズの店舗等の誘致を試みましたが、出店には至っていません。また、現在営業をされている大原ふれあいマーケットを管轄されている「JA晴れの国岡山 勝英統括本部」に商品の数及び店舗のリフォーム等について提案をさせていただきましたが、良い回答をいただけていません。買い物弱者等についての支援につきましては、地域の住民生活が守られ、地域社会・コミュニティが維持されるためにも今現在、営業されている店舗を支援し、その店舗が営業を継続できるよう取り組むことが大事ではないかと考えています。また、アイの跡地については、土地所有者の協力をいただかなければ新たな展開はないと考えており、地元としての気運を高めていただきたい。	産業政策部
大原	吉野川庄田水門の井堰の老朽化が進んでおり、将来的には崩壊の危険性も考えられると思います。対策を考えていただきたい。	庄田井堰(江の原地区)改修につきましては、現地の確認をさせていただきました。古町地区からも要望がでており、地元水利組合の方との現地確認を行い、改修内容を確認したいと思いますので、大原総合支所又は農村整備課へご相談ください。	農林政策部
大原	資源ごみ(プラスチック、ペットボトルなど)の回収は現在月2回ですが、これを3回に増やすことはできないでしょうか。	資源ごみ(プラスチック、ペットボトル等)の回収については、隔週で月2回の収集を行っております。現在の予算、人員ではこれ以上増やすことは難しい状況です。	市民部
大原	屋根に穴の開いて、そのうち倒れそうな空き家があるが、行政はどのような指導をしてくれるのか知りたい。	建物所有者は空き家を適正に管理する責務があることについて、国の法律や市の条例で定められています。また、相続等により所有者が変更となった場合についても、相続登記が義務化されています。適正管理の指導等をする必要がある場合、また、連絡先等が不明の場合には市が所有者調査を実施しますので、都市住宅課までご連絡ください。	都市整備部
大原	アイ若しくはパチンコ店の跡地に是非ともドラッグストアの誘致をして欲しい	ショッピングセンターアイが閉店し、これまで、フランチャイズの店舗等の誘致を試みましたが、出店には至っていません。地域の住民生活が守られ、地域社会・コミュニティが維持されるためにも今現在、営業されている店舗を支援し、その店舗が営業を継続できるよう取り組むことが大事ではないかと考えています。また、アイの跡地については、土地所有者の協力をいただかなければ新たな展開はないと考えており、地元としての気運を高めていただきたい。	産業政策部

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
讃甘	武蔵の里研修センター施設解体後の具体案をお聞かせ願いたい。また、交流館に隣接している和室7部屋についてどのような計画をされているのか教えていただきたい。7部屋については、すぐにでも営業再開できる状態です。日本人及び外国人旅行者から宿泊可能な場所はないかと武蔵の里大原観光協会案内所で度々問い合わせがある。観光資源として利用価値があるので、今後の対処を検討して頂きたい。	現在、武蔵の里には観光案内所を設置し、地域おこし協力隊1名が常駐し、周辺史跡等の清掃や観光案内、土産物販売等を行って頂いています。観光振興を進めていくためには、地元地域との関係が重要であり、地域住民の参加と協力がなければ持続的な観光振興は難しいと思われます。このため新たに地元地域の呼びかけにより武蔵の里を盛り上げる会が設置され、この組織を中心に、観光庁の補助事業を活用し、平尾家を開放した武蔵と食をテーマにした展示や飲食提供、武蔵の里の新たなシンボル、武蔵にまるわる物語の観光ガイド養成、地域に眠る武蔵に関連する書物や資源の活用、体験コンテンツ造成等により、武蔵を体感できる里づくりを進め、地域全体で武蔵機運を高め、地域で儲ける仕組みを構築して持続可能な観光振興体制となるよう、交流館も含め今後進めてまいりたいと考えています。	産業政策部
讃甘	吉野川の水質検査をしてほしい。西栗倉・大原の川魚が減少している。クロサギとかカワウだけの原因ではないのではないかと。一度水質検査をしてほしい。	河川の水質検査については、定期的に水道や下水道関係で行っており、特に異常が見られないことから、有害物質によって川魚が減少していることは考えにくいところです。なお、市民部では油の流出など、河川等で水質汚染が確認された場合、水質検査を実施するなどの対応を行っています。	市民部
讃甘	武蔵の里交流館の和室の改修及び運営の方向性を示してもらいたい。	当該施設は雨漏りがしており、その原因がはっきりとしておらず、大規模な改修が必要ではないかと考えています。また、これまで行政主導で行ってきた観光施設は、時の経過とともに赤字が拡大し多額の財源を投入しており、再開には慎重な検討が必要です。地域おこし協力隊員の提案について、改めて相談をさせていただきたい。	産業政策部
讃甘	宮本武蔵駅舎北側の市有地に設置してあるベンチ状のブランコについて、シート部分が木製の為表面が朽ちて所々くぼんでいる。また支柱も大部分の塗装がハゲ落ちている。そのためか使用している人を見かけない。補修するか、撤去するか検討されているのでしょうか。	地元今岡区長と協議の結果、撤去してほしいとの事になったので9月3日撤去済です。	大原総合支所
讃甘	警鐘台及び機具庫解体・撤去の要望書を令和5年10月末に提出しておりますが、その後の進捗はどうなっているのでしょうか。	半鐘台等の撤去に関しましては、大原地域をはじめ、各地域から要望を頂き、見積書を提出いただいています。その見積書に記載されている内容に関しまして、関係部署でチェックをしていますが、業務の都合上から時間がかかっていますこと大変申し訳ありません。お尋ねの事業実施予定としましては、チェックが完了次第、着手に向け事務を進め、早急に発注いたしますので、今しばらくお待ちください。	消防本部
讃甘	市道中町宮本線に設置してある街灯について、経年劣化で電線が腐食して結合部分が脱落、半分折れた状態です。早急な対応をお願いします。	現状を確認したところ、経年劣化により改修が必要な状態です。今後の改修について施設の維持管理のしやすさなどを協議して対応して行きたいと思います。	都市整備部 大原総合支所

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
大野	中学生の通学路の安全対策について、①そもそも、中学生の通学上の安全確保の施策は、教育委員会なり市が、または道路管理者である国県が行うものとするのかどうか。 ②川上と笹岡との間において、熊が出没する事もあり危険である。地区として、歩道への外灯の設置要望を大原中PTAとともに行っているが、検討状況はどうなっているか。また、設置後の電気代等の維持管理費負担を市で行ってもらえないか。	①県からは、防犯灯の設置については県では対応できないと聞いています。(都市整備部) 通学路の安全確保については、教育委員会と学校が、児童生徒の保護者や道路管理者、警察、自治会など様々な関係機関と連携を図りながら進めていくこととしています。ご提言いただいたように関係機関と相談協議のうえ、通学路の安全対策を進めてまいります。(教育委員会) ②対応について検討する。維持管理費については学校だけでは無理なのでいくらか負担してもらう必要がある。	教育委員会 都市整備部
大野	限界自治区に対する対応について要望する。①見守り活動や防災活動が困難となっている自治区に対する支援②地縁団体としての自治区の財産について	①金谷地区につきましては、支所職員・市巡回普及員・社協職員とともに住民の方々に面談を行い課題と心配事をお聞きしました。今後も地域住民と行政関連団体との連携をより進めていくことにより課題の早期発見と対応を行っていきます。②総会が開催できる段階において法人格を持つ認可地縁団体である自治区は、認可地縁団体同士においては、合併が認められるようになりましたので、ご検討ください。財産の寄贈については、市では受け入れをしていないのが現状です。	大原総合支所
大野	大原総合支所に提出した桂坪地区の要望書2件有り、いつになったら工事していただけるのか？	のり面管理は支所にて対応。水路改修予定です。	大原総合支所
大野	認知症について 認知症基本法に基づく支援について、現在認知症になっている人たちの状況把握を やってもらわなければ困る。社会福祉協議会と美作市が同じ事をしているのはだめだ。	美作市では、認知症の人と家族を支える仕組みの一つとして、認知症の段階に応じて、どのような医療や介護サービスを利用できるのか、支援内容や相談窓口をわかりやすく示したガイドブックである「認知症ケアパス」を作成しています。このガイドブックで示す代表的な取り組みとして、まず、一定期間チームで集中的に支援する「認知症初期集中支援チーム」での取り組みがあります。認知症の専門知識を有する医師など、医療と介護の専門職が認知症の人のご自宅に訪問し適切な医療及び介護サービスを紹介する、また困りごとについて一緒に解決策を考えるなどの取り組みを行うものです。次に、「認知症サポーター」のボランティア活動があります。認知症の人やその家族の相談を受けたり、誰でも気軽に訪れることができる居場所や認知症カフェを運営、家族のための「介護者の集い」等を開催するなど、工夫を凝らした取り組みを実施しています。次に、認知症の人や家族が望むことを「みんなでチームを組んで実現してみよう」という考え方で活動する「チームオレンジ」を結成し、住民一人一人がその役割を担う活動があります。「チームオレンジ」とは、認知症の人とその家族、地域の認知症サポーターや地域サポーター、多職種の職域サポーター等、近隣住民からなる継続支援活動を行う「チームメンバー」です。本人の意思や願いを聞き取り、チームの中に得意な人を見つけみんなで実現する等が代表的な取り組みとなります。美作市はこのような取り組みを丁寧に重ね広げていくことにより、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指します。国等との役割分担を明確にし、美作保健所の協力を仰ぎ計画づくりを行い、その中で社協との立ち位置も明確にしていきたいと考えます。	保健福祉部

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	美作市では今後も人口減少と高齢化が進み、集落では自治役員の成り手不足、農道や水路の維持管理など共同作業が困難になることが予想され、余力のあるうちに魅力ある地域づくりを支援してはどうか。	魅力ある地域づくりへの支援につきましては、現在、田井は多面に取り組んでおられることから、今後も農家、非農家に関わらず多面的機能支払交付金事業を有効に活用していただきたい。また、高齢者単身世帯への外出支援、サロン活動や老人会活動などで外出支援につながる活動をしています。今後、楽しみながら集える機会を増やすよう総合的に取り組みたいと考えます。	大原総合支所
大吉	高齢者単身世帯が増えつつあり、家に引きこもること等も多くなることから、認知症やうつ病予防の観点から病院、買い物だけでなく、お楽しみの集いなど外出支援をしてはどうか。	現在、市内において地域ボランティアや住民が主体となり、気軽に集える機会を作る場所として「ふれあい・いきいきサロン」では、閉じこもりや寝たきり・認知症の予防などを目的に、世間話や会食、健康体操やゲームなどを企画運営しており、家から近い場所での実施を目標に各地区で活動が広がっています。市では高齢者の生きがいづくりや健康づくり推進として活動を支援しています。また、各地区社会福祉協議会が自主運営する、一人暮らし高齢者等を対象にマイクロバスの配車も行う「ミニデイサービス」が実施されている地区もあります。今後も地域・地区と協力しながら、現在、行われている活動への参加を呼びかけるとともに、高齢者等が集える場所づくりの推進・支援を行いたいと考えています。	保健福祉部
大吉	地球温暖化に伴って、大雨や洪水、土砂崩れ、大型台風、地震等自然災害による甚大な被害が多発しており、「自分の命は自分で守る」という防災意識を高めるため全世帯に防災袋を配布してはどうか。	防災袋(非常持出し袋)は、自主防災組織の補助事業(3/4補助・上限15万円)を設けており、既に取り組んでいる地域もあることから、引き続き補助事業による普及に取り組みたいです。	危機管理室
大吉	集落内にある管理されていない危険な空き家について、建物は獣の住処になり、木も草も伸びて近所にも迷惑をかけている建物を対象として市で撤去してもらえないでしょうか。	空家管理は所有者の責務となっており法律等により定められていますが、周辺に危険が及ぶ可能性が高まっているが所有者が対応しないなどの理由から、最終的な方法として、市が行政代執行により撤去する場合があります。しかし、まずは本人から状況や今後の方針について聴取し、危険空家解体の補助制度を説明する必要があります。危険空家等がある場合、連絡先等が不明の場合には市が所有者調査し指導いたしますので都市住宅課までご連絡ください。	都市整備部
大吉	粟原川を覆いつくすアシや溜まった土砂の撤去は、市でやってもらうことはできないでしょうか。	現地の状況を確認し、検討して行きたいと思いますので、具体的な箇所を示した要望書の提出をお願いします。	都市整備部
大吉	吉野川の粟原川より下流の浚渫を県に要望してほしい、立石地内の吉野川に大量の土砂が堆積している箇所がある。大雨の祭の水害を危惧しているが、いつ対応いただけるのか回答をお願いしたい。栗野橋周辺の吉野川の浚渫をお願いしたい。	県が管理する河川の浚渫については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。県に要望して行こうと思いますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
大吉	川戸井堰下流以降沢田井堰間の河川内立木がかなり大きくなっているため伐採してほしい。	県が管理する河川内の立木の伐採については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。県に要望して行こうと思いますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	杉の宮井堰より下流三叉路間の道路で、下側道路(水路の側面道路)ブロックコンクリートのひび割れ、舗装のへこみ・ひび割れ等が発生する危険箇所があり、市で安全を確保してほしい。道路側面に農業用水路がある為不安である。また石壁が老朽化して、所々崩れたり、欠損があり危険なため。	現地で状況を確認し、検討して行きたいと思います。	農林政策部
大吉	林道栗原線(栗野から川戸古墳公園に下る道路)を市道にするため、現在登記可能な土地の分筆を少しずつ市に登記移管できないでしょうか。	市道認定の基準に適合するか調べてみたいと思います。(都市整備部) 林道栗原線は平成8年度に事業が完了しており、事業完了から28年が経過していることから美作市の市道として認定されれば、廃止手続きを行います。(農林政策部)	農林政策部 都市整備部
大吉	交通弱者のための公共交通について、タクシー利用補助は利用者の負担が大きく利用しにくい。バス便が減少することで利用者も減少しています。バスの増便をすることができないか。	市営バス、美作共同バスともに現在の乗車状況では増便は考えられません。ただし、市営バスの運行形態につきましては、改善の必要性を感じており、その方法を検討している状況です。	市民部
大吉	大吉コミュニティが避難所に指定されているが、洪水等が発生した場合、避難所として適地でない。その場合、住民の避難について、市としてはどのような対応を想定しているのか。	指定緊急避難場所は水害・土砂災害・地震の別に指定しているため、災害種別により開設できない場合は周辺の避難場所(赤田公会堂・旧大吉保育園・田井コミュニティハウス)への分散避難や、事前に開設する指定避難所等への早期避難をご検討ください。	危機管理室
大吉	市道の側溝について、地元でも管理できるよう側溝蓋のグレーチングへの変更をお願い。また、市道の水路の立木の市による伐採について、4mまでとなっているが、もう少し高いところまで伐採していただきたい。	現地で状況を確認し、検討して行きたいと思います。(大原総合支所) 市道沿いの支障木について、通行に支障を来すもので緊急度等により順次対応しています。私有地から車道に張り出している樹木については、所有者による適切な管理をお願いしています。また、倒木の恐れがある危険な樹木がある場合は、現地の状況を確認し対応を協議して行きたいと思います。(都市整備部)	大原総合支所 都市整備部
大吉	水道料金の統一について、簡易水道と上水道の料金体系について再度説明していただきたい。	水道料金については、昨年の9月議会において、簡易水道区域と上水道区域の料金格差を是正するため、水道料金の統一を図る条例改正を行っています。今年の4月請求分から簡易水道の基本料金6㎡までを1,056円から上水道の1,254円に統一、また、令和7年4月請求から超過料金7㎡から1㎡ごとに148.5円から上水道の209円に改正となり、市内全域で料金統一となります。(基本料金:6㎡まで1,254円 超過料金:7㎡から1㎡ごとに209円)	都市整備部
大吉	沢田地内の吉野川の立木の撤去をお願いしたい。また、井堰の上流(沢田と五名の境)に土砂が堆積し水深が極端に浅く(10cm)なっている箇所がある。増水した場合など他の災害を誘発する恐れがあるため、立木や土砂撤去について防災の観点から早急に撤去していただきたい。	県が管理する河川内の浚渫及び立木の伐採については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。県に要望して行こうと思いますので、要望書の提出をお願いします。また、市では公共工事で発生する建設発生土の受入地を募集しています。受入地の条件等の詳細についてはホームページでご確認いただけますが、市内で、大型ダンプトラックが出入りでき、5千立方メートル程度の受入が可能な適地があれば、建設課及び支所にご相談ください。	都市整備部
大吉	各地に設置されている屋外防災無線について、管理主体及び仮に市管理であればメンテナンスを定期的に実施していただきたい。	屋外拡声器の通信部分は年間契約により定期的な遠隔点検を行っていますが、現地点検は費用面の事情から行っておりません。今までの不具合の多くは雷によるものなど日常点検では発見できないため、時報放送を確認することで不具合を発見する考え方としていますので、付近の方の通報にご協力をお願いするものです。また機器の持ち帰り修理に時間を要していましたが、予備の機器を準備して修理期間の短縮を図りたいと思います。	危機管理室

令和6年度 大原地域行政懇談会要望等一覧(10/30)

地区	要望等概要	回答	担当部署
大吉	集会施設のグランド整備を自治振興協議会で実施しているが、高齢化や人口減少に伴い負担が増大している。グランドの草刈りについて、少人数でもできるよう、貸出用の自走式草刈り機(ハンマーモア)を総合支所に配備してください。多面的機能広域活動組織が支所単位に配備している機械について、市、広域活動組織、自治振興協議会で使用範囲の拡充について検討してほしい。	現在、支所にて自走式草刈機は所有していませんが、市が保有する機械の貸し出しについて検討します。多面的機能広域活動組織所有機械は事業目的により他に使用することは出来ないためご理解をお願いします。	大原総合支所
大吉	市から各地区に割り振られている各種委員の選出について、人口減少により住民の負担が増大している。市としてこのような現状を理解いただき、効率的な委員依頼等を行って頂ければと思います。	市の各種委員の選出につきましては、地域の皆様には大変お世話になっています。皆様の負担にならないよう来年度には愛育・栄養委員の統合を行うなど、効率的な委員依頼を行ってまいります。	大原総合支所